

世界の一歩先を行く『産業首都あいち』の実現を目指して!

我が国の経済は、緩やかに持ち直していますが、世界的な金融引き締め等を背景とした海外経済の下振れが我が国の 景気を下押しするリスクとなっており、また、物価上昇による家庭や企業への影響や供給面での制約等に十分注意する必 要があります。こうした厳しい状況にありますが、今後成長が見込まれる分野での高付加価値のモノづくりの維持・拡大を 図り、世界の一歩先を行く「産業首都あいち」さらには「国際イノベーション都市」の実現を目指してまいります。

〈あいちカーボンニュートラル戦略会議のイメージ〉

あいちカーボンニュートラル戦略会議

(分科会)

モビリティ

エネルギ-

森づくり・木づかい

■ 2つのプロジェクトが始動!

カーボンニュートラル実現に向け、民間から幅広く募集し ている事業・企画アイデアの中から、革新的・独創的なものを 「あいちカーボンニュートラル戦略会議」(2021年7月設置) で選定、事業化を推進。これまで2つのプロジェクト始動。

■ 矢作川カーボンニュートラルプロジェクト

■ 矢作川CNプロジェクトの概要

水循環をキーワードに、森林保全、治水、利水、下水処理などにおい て、カーボンニュートラルの実現に向け、最新の技術を活用し、総合的か つ分野横断的にあらゆる施策を推進するもの。



遊水地を利用した太陽光発電設置



菱池(幸田町)遊水地の有効活用

- ●再生可能エネルギーの創出
- ●エネルギーの省力化
- CO₂吸収量の維持·拡大
- 分野を横断した流域マネジメントの実施
- CNに関する総合的な取組の検討等



水移送エネルギーの省力化

2 街区全体で統一的に木造・木質化を図るまちづくりプロジェクト

■ まちづくりプロジェクトの概要

カーボンニュートラルの実現に寄与する**木材利用**を進める 「アジア競技大会選手村後利用事業」における「街区全体で統 一的に木造・木質化を図るまちづくり「ウェルネス・アソシエー ション*』+『木のある暮らし』プロジェクト」に対して支援。 ※多様な人々がつながり、共につくる次世代型のまちづくり

ウェルネス・アソシエーションを支える7つの要素

- ●多様な人々のつどい
- 共生と共助
- こころとからだの健康
- 安全・安心で快適な暮らし
- 持続可能なまち
- 新しい技術・サービスの導入
- ●地域の魅力向上



複合商業施設(東海通沿い)

複合型福祉施設

質問1 「あいち重点政策ファイル 330プラス1」について



② 進捗状況をどのように評価しているのか。 ご自身の去就を含め、今後、どのように取組んでいくのか。

答 弁 330項目すべての政策について、ひとつひとつ、着実に成果を積み重ねてきたが、今後も、愛知が日本の成長エンジンとして、我が国の発展を力強くリードしていくためには、グローバル化の進展やそれに伴う感染症リスクの増大、デジタル技術の急速な発展などの変化に的確に対応し、イノベーションを巻き起こしていかな



ければならない。これまで県議会の皆様と協働して、共同で取組んできた。そして、これからも、引き続き、県議会の皆様と十二分に連携して、**県民の皆様から与えられた任期をしっかりと十全に全うし、さらに、日本をリードする未来の愛知の発展にも責任を担っていきたい**。 知事選へ向けての出馬表明がされたと理解。その後知事本人に会い出馬の意思を確認。

質問2 スマートシティの取組の促進について

答 弁 本年6月にモデル事業として選定した岡崎市、 半田市、刈谷市の事業は、それぞれモビリティ分野、農業分野、医療・福祉分野において、企業と連携しながら、地域課題の解決を目指す取組となっている。3市が行う社会実験が成果を出せるように、現地に出向いて、しっかりと支援していく。3市以外にも広げていきたい。そこで、県内市町村のスマートシティ化をさらに加速するため、今年度のスマートシティモデル事業の追加募集を9月上旬から開始した。

質問3 障害者支援について

 障害のある方の情報アクセスやコミュニケーションに係る 施策の実施状況及び今後の取組の方向性について伺う。

答 弁 本県では、全国に先駆け、「手話言語・障害者コミュニケーション条例」を制定し、障害の特性に応じたコミュニケーション手段の利用の促進等を図ることとしました。今年度は、聴覚障害者が、ご自身のタブレット等で遠隔地にいる手話通訳者とオンラインでつながる体験会や、視覚障害者が、スマートフォンの操作を学ぶ勉強会などを開催している。今後とも、障害のある方が、地域で安心して暮らすことのできる「地域共生社会」の実現を目指していく。

主な議案 オミクロン株対応ワクチン接種に向け、大規模集団接種会場の期間延長

オミクロン株対応ワクチンの接種開始の方針を受け、県の大規模集団接種会場の開設期間を延長。

接種会場		名古屋空港 ターミナルビル (豊山町)			藤田医科大学 (豊明市)			愛知医科大学 メディカルセンター (岡崎市)			藤田医科大学 岡崎医療センター (岡崎市)			JA愛知厚生連 安城更生病院 (安城市)			
開設期間	現行	20	22年1月2	24日(月)~	~2022年8月31日(水)			2022年1月31日(月)~202			~202	022年8月31日(水)			2022年2月5日(土)~ 2022年8月28日(日)		
期間	延長後	2022年1月24日(月)~2023年3月31日(金)						2022年1月31日(月)~2023年3月31日(金)						2022年2月5日(土)~ 2023年3月25日(土)			
	開設日 ・4回目接種※)	曜日	時間	規模	曜日	時間	規模	曜日	時間	規模	曜日	時間	規模	曜日	時間	規模	
(3		木 金·土	12時~20時	700人/日 1,000人/日	金·土	14時~21時	500人/日	金土日	13時~20時 12時~19時 10時~15時	350人/日 550人/日 400人/日	金土・日	12時~20時 9時~17時	600人/日	土	9時~12時	350人/日	
	BB =0. C	曜日	時間	規模	曜日	時間	規模	曜日	時間	規模	曜日	時間	規模				
	開設日(小児接種)	±	15時~19時	80人/日	±	11時~ 12時30分	30人/日	±	10時~15時	40人/日	月	15時~17時	20人/日		Wa		
※オミクロン株対応ワクチン接種開始後は、予約状況を踏まえ、必要に応じ接種規模を拡大します。																	

主な議案 高齢者等に対するインフルエンザワクチン接種費用の助成

新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの同時流行を見据え、希望する高齢者等に対してインフルエンザワクチン接種を推進することで、重症患者の発生を抑え、新型コロナウイルス感染症に対応する医療機関の負担軽減を図る。市町村が実施する高齢者等に対するインフルエンザワクチンの定期接種事業に対し、その自己負担相当額分を県が補助し、「自己負担なし」とする。

●接種対象者 ①65歳以上の者 ②60歳以上65歳未満の者で特定の疾患※を有する者

※心臓、腎臓若しくは呼吸器の機能又はヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能障害



その他の議案としては、新型コロナウイルス感染症拡大防止等に関する支援、燃油価格高騰の影響を受ける施設等への 支援、物価高騰の影響を受ける民間の保育所、県立学校の給食費等の支援 等

教育・スポーツ委員会

■ 県外調査…調査内容を今後の本県事業に生かしていく

■ 仙台二華中学校・高等学校

2010年、宮城県内2番目となる併設型の中高一貫教育を導入し、中学生と高校生が互いに学びあいながら人間性

している。また、2021年には、 東北の公立高校では初となる 「国際バカロレア・ディプロマ・ プログラム」を導入し、我が国 や世界の発展に貢献できる人 間の育成に取組んでいる。

や社会性を高める教育を実践



■ ゼビオアリーナ仙台

仙台の中心部に位置し、スポーツ、コンサートなど**多種多様なイベントが開催可能な複合施設**である。日本最大規模

のセンターマルチディスプレイ、VIPルーム等の最新設備や東北地方のアリーナスポーツの聖地及び東日本大震災からの復興シンボルとして取組んでいる。



■ 雨煙別小学校コカ・コーラ環境ハウス

(公財)コカ・コーラ教育・環境財団、栗山町、NPO団体が

連携し、廃校を宿泊可能な施設として再生した同ハウスの利活用、自然体験学習を中心とした教育活動や文化・スポーツなど様々な分野での学びの場の提供を行っている。



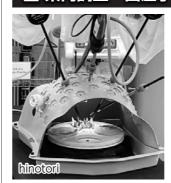
■ 北海道高等学校遠隔授業配信センター

教員が少ないなどの理由により、授業の展開等が困難で、

生徒の大学進学等のニーズに 対応することができない地域 の小規模校等に対し、配信拠 点を設置し、生徒のニーズに 合った教科・科目の授業を遠 隔配信する取組を行っている。



2 県内調査…国産手術支援ロボット「hinotori™」&介護支援ロボット



■ 遠隔によるロボット手術 等

藤田医科大学と藤田医科大学岡崎医療センター間において、 国産手術支援ロボット「hinotori」を用いた遠隔模擬手術が行われたが、その「hinotori」の動きを実際に見学。遠隔でこのような手術ができることに驚きと技術の進歩を感じた。

また、本県からの委託を受け、2021年6月17日より県内企業 および介護・医療施設に向けた**介護・リハビリ支援ロボットの相談 窓口を開設**している。



スマートシティモデル事業の選定結果

愛知県では、スマートシティ*の取組を広げていくため、県内市町村を対象に、ICT等の先端技術を実用化、事業化できる 民間事業者等の方と連携することを条件として、スマートシティの取組のモデルとなる事業を公募しました。応募があった8市 町村から、実施市町村として、**岡崎市、半田市、刈谷市の3市を選定**。

※スマートシティとは ICT等の新技術を活用しつつ、マネジメント(計画、整備、管理・運営等)の高度化により、都市や地域の抱える諸課題の解決を行い、また新たな価値を創造し続ける、持続可能な都市や地域のこと。

【本市中心部 乙川リバーフロントエリア内 ドラマ館アクセス】



■ 岡崎市「次世代パーソナルモビリティで中心市街地の渋滞緩和チャレンジ」

- ・岡崎駅と開設予定の「大河ドラマ館」の間を次世代パーソナルモビリティで結ぶスマートサービスの実証事業
- 2 半田市「稲作を中心とした水確認モデルと収量等予測モデルの構築」
- 「ほ場における水確認モデル」と「米の各品種における収量等予測モデル」の実証

3 刈谷市「刈谷スマートウェルネスプロジェクト」

救急医療における映像の5Gリアルタイム伝送、回復期・慢性期医療に おける遠隔診療、介護現場でのパワーアシストスーツや歩行訓練ロボットの実証

- 貫教育制度の導入の検討 2025年4月開校予定

【導入の狙い】

- グローバル化、AIによる自動化など、社会は加速度的に変化し、将来の予測が難しい社会となる。
- ●自ら課題を立て、情報を整理・分析し、自分の考えを表現する「探求学習」が重視されている。
- それぞれの個性に応じ、時間をかけてじっくりと学ぶことで力を伸ばせるような子どもたちが、 家庭の経済状況に関わらず、自分に合った学びを選べるようにする。



「探求学習を重視した中高一貫教育」を導入

様々な人々と協同しながら、未知なる課題に対して、失敗を恐れずにチャレンジし、創造的に 解決する「チェンジ・メーカー」として、これからの愛知・日本・世界を支える人材を育成

第一次導入候補校(2025年4月開校予定)

県が検討する「併設型」 中高一貫教育制度





	併設中学校の内容								
導入校	コース名 (仮称)	1学年の 学級数(生徒数)	教育内容						
四和克坎	普通コース	2学級(80人)	SSHの探究的な学びを中心に 幅広く探究学習に取組む						
明和高校	音楽コース 【全国初】	1学級(20人)	高校の音楽科への進学のため 専門的に音楽を学ぶ						
津島高校	国際探究コース	2学級(80人)	国際交流等の取組をベースに、 国際バカロレアの導入を踏まえ た探究的な学びに取組む						
半田高校	普通コース	2学級(80人)	明和高校普通コースと同じ						
刈谷高校	普通コース	2学級(80人)	明和高校普通コースと同じ						

※教員の不足・過度な負担、受験競争に低年齢化・過熱化など課題が山積しており十分な検討を要す!

■ 仙台二華中学校・ 高等学校視察

2010年併設型中高一 **冒高校開校**。

教育方針「豊かな心と高 い知性をもち、進取の気 風と創造性にあふれ、社会 のリーダーとして、わが国 や世界の発展に貢献でき る人間を育成する。





2023年4月から

【概要】 県内公立高校では、2023年4月の入試 から、新しい制度に変更。概要は、一般選抜で2校 に出願できるのは変わらないが、学力検査は1回。 また、推薦選抜などの時期が早まって2月上旬と なり、一般選抜の合格者発表も早くなる。さらに、 高校や学科の特色を生かした「特色選抜」を導入。

【狙い】生徒の負担を軽減、高校入学の準備に余 裕をつくる。加えて、「特色選抜」を新たに導入し、 中学校生活でがんばった人や高校で学ぶことに強 い意欲をもっている人が、現行制度よりも第1志 望校にチャレンジしやすくするため。

学力検査

一般選抜の学力検査の回数が

2回から1回になります。

※2校に志願できること はこれまでどおり



ΠŧΠ

一般選抜で面接を実施するかどうかは 高校ごとに決定します。

接

※高校ごとの面接の有無は、 令和4年4月頃に公表



推薦選抜

推薦選抜の実施時期が早まり、

2月上旬となります。 → **6****

※推薦選抜では、学力 検査を行わない



特色選抜

高校や学科の特色を生かした

「特色選抜」を導入します。

-部の高校・学科 ※特色選抜は、





国では、2025年度までに100ヵ所の脱炭素先行地 域を選定し、脱炭素の先行的な取組を2030年までに 実施し、このモデルを全国に広げ、2050年を待たずに 脱炭素達成を目指している。全国から79件の応募が あり、26件が選定。本県では唯一、名古屋市と東邦ガ スの共同提案「再開発地区で実現する脱炭素コンパ クトシティモデル」が選定。その未来都市構想を調査。



▶ホームページを是非、一度ご覧ください。

http://www.giin.biz/nishikubo/ 西久保ながし

検索



住所変更・ご意見等ございましたら、下記までご連絡下さい。 また、お近くにお越しの際は、お気軽にお立ち寄り下さい。

発行: 西久保ながし事務所

〒444-2134 岡崎市大樹寺3-1-18 TEL 0564-25-0248 FAX 0564-25-4635